

佐藤利明 トークライブ 岸野雄一

VOL.2 ゲスト

2023. 6 / 17^土 開演 18:00
(開場 30 分前)



会場：両国門天ホール
(墨田区両国1-3-9ムラサワビル1-1F)

RAF2023

第8回両国アートフェスティバル2023

映画と音楽、そして対話 関連企画

「今晚は愛して頂戴ナ」
「街の灯」
「東京ラブソディ」
「エノケンの頑張り戦術」
「鴛鴦歌合戦」
「雨に唄えば」
「社長三代記」
「私は嘘は申しません」
「君も出世ができる」
「シェルブールの雨傘」
「ロシュフォールの恋人たち」
「男はつらいよ」
「ラ・ラ・ランド」 etc...

「東京ラブソディ」「雨に唄えば」から「ラ・ラ・ランド」まで!

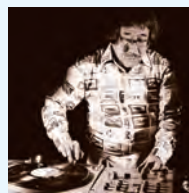
映画のファンタジーを支え、感情を豊かに広げる音楽の機能とは?

ミュージカルの登場人物が歌う事を、なぜ観客は受け入れられるのか?

観客の心を躍らせる音楽の秘密とは?

9月開催、第8回両国アートフェスティバル2023に向けて、芸術監督の佐藤利明(娯楽映画研究家・オトナの歌謡曲プロデューサー)が、「映画と音楽、そして対話」をテーマにトークライブを開催します。

2回目の今回は、スタディスト(勉強家)・岸野雄一氏をゲストに迎え、「感情を支えるシステムとしての映画音楽、ミュージカル映画」について、20世紀から現在まで、日本映画からハリウッド、ヨーロッパ映画の「音楽の役割」を、時空を超え、ジャンルを越境して、縦横無尽に語り尽くします。



岸野雄一

スタディスト(勉強家)。東京藝術大学大学院映像専攻にて「映画におけるサウンド・デザイ

ン」の教鞭を執り、美学校・音楽学科では主任を務める。アーティストとして、音楽劇『正しい数の数え方』が文化庁第19回メディア芸術祭エンターテインメント部門で大賞を受賞。DJとしてヨーロッパ各国や台湾、韓国、シンガポール、マレーシアなどを巡業し、アジア圏の音楽文化ネットワーク作りを手掛けている。近年では、地域に根ざした新しいお祭りを展開。コンビニにDJブースを持ち込んだ『レコードコンビニ』や、墨田区内の銭湯を舞台としたDJイベントなど、常に革新的な『場』を創造している。



佐藤利明

1963年東京都生まれ。娯楽映画研究家、オトナの歌謡曲プロデューサーとして、新

聞連載やコラム、CDアルバム、映像ソフトのプロデュースを通して紹介を続けるエンターテインメントの伝道師。音楽プロデューサーとしても活躍。2015年文化放送特別賞受賞。『マイ・ラスト・ソング〜久世さんが残してくれた歌〜』など舞台・コンサートの構成も手がける。著書『クレイジー音楽大全』(シンコーミュージック)、『石原裕次郎 昭和太陽伝』『みんなの寅さん from 1969』(アルファベータブックス)、『番匠義彰 映画大全：娯楽映画のマエストロ』(Amazon)など多数。

門天
since 1989

木戸銭★全席自由(税込)

一般1800円 門天会員・学生1700円
当日各200円増し

※門天会員券、学生券は、受付にて会員証・学生証をご提示ください。
※未就学児の入場はご遠慮ください。

チケット取扱★ピーティクス

<http://ptix.at/catnK0>



予約・問い合わせ★両国門天ホール

電話&FAX: 03-6666-9491(火曜日休館)

主催：一般社団法人もんでん

第8回両国アートフェスティバル 2023 第4夜「映画と音楽、そして対話」

2台ピアノのための作品公募要項

第8回両国アートフェスティバル 2023 では、芸術監督に娯楽映画研究家の佐藤利明氏を迎え、「現代音楽とエンタテインメントの化学反応を期待する」趣旨で公演を行います。本フェスティバルは4つのプログラムで構成しますが、第4夜のすみだトリフォニーホール小ホールでは、「映画と音楽、そして対話」と題し、公募作品の初演と第1夜から第3夜で初演された委嘱曲を全曲演奏します。そこで「映画から印象を受けて作曲する」という条件のもと2台ピアノ作品の公募を行います。

＝応募要項＝

- ・応募対象者：満35歳以下の作曲家（2023年8月31日時点で）、国籍不問。（最低1回のリハーサル（オンライン可）に参加できることを条件とします）
 - ・応募作品：任意の映画から印象を受けて作曲された2台ピアノのための5分以上10分未満の未初演作品。拡張ピアノ奏法（特殊奏法）を伴わないこと。
 - ・応募料：無料
 - ・応募方法：スコアをPDFにて以下のアドレスに提出：monteninfo@gmail.com
メールの件名を「2台ピアノ作品応募」とし、本文には、以下を記載すること。
 - ・氏名（ふりがな）
 - ・メールアドレス
 - ・作品名（和名および英名）
 - ・簡単な作品解説、作曲意図（400字以内）作曲の動機となった映画のタイトルは必ず含めること。
 - ・経歴（300字以内）
 - ・応募作のデモ音源の限定公開URL（大容量ファイル便などを利用してもよい）
- 【注意】匿名審査のため、作曲者の名前はスコアに記さないこと。
- ・応募締切日：2023年7月10日（月）23:59まで
 - ・演奏作品の選考と決定：第8回両国アートフェスティバル芸術監督の佐藤利明と作曲家の山本純ノ介が選考にあたる。
山本純ノ介賞1曲、佐藤利明賞1曲とする。結果は2023年7月中にメール他で告知。
 - ・入選作品の初演：選出された2作品を、山田剛史と入川舜がフェスティバル第4夜（2023年9月15日）で演奏して初演。入選者には当該公演の招待券5枚以内を進呈する。チケット販売負担はなし。

※なお、選にもれた方で希望者は、リハーサル日時の空いている時間帯に、両国門天ホールの2台ピアノを用いて試演や録音、動画撮影等をしていただけるよう計画中。詳細は公募参加者に個別に連絡します。その場合の演奏者や機材の手配は自己負担とします。

問い合わせ先（一般社団法人もんてん・担当：黒崎）：

電話：03-6666-9491 メール：monteninfo@gmail.com

第8回両国アートフェスティバル 2023 日時：2023年9月9日（土）～15日（金）

会場：第1夜～第3夜 / 両国門天ホール、第4夜 / すみだトリフォニーホール小ホール

[プログラム]

第1夜「ヨーロッパ映画と音楽、そして対話～箏とピアノによるデュオコンサート」 西陽子 + 吉森信

第2夜「ハリウッド映画と音楽、そして対話～ギターとピアノによるデュオコンサート」 山田岳 + 川村恵里佳

第3夜「日本映画と音楽、そして対話～2台ピアノによるコンサート」 林正樹 + 田中信正

第4夜「映画と音楽、そして対話」 上記出演者、山田剛史 + 入川舜

主催：一般社団法人もんてん 助成：公益財団法人東京都歴史文化財団 アーツカウンシル東京

